



5月30日、前橋市・前橋商工会議所会館にて、第69回通常総会を開催した。総会では、令和7年度事業計画・予算をはじめとする全議案とも原案通り可決承認・決定。また、役員選挙では、3期6年務めた吉田勝彦会長が勇退し、大竹良明氏が第13代会長に選任された。

通常総会の冒頭、開会挨拶に立った吉田会長は、「米国関税問題で不透明感が増す中、私どもは、協同することで経営資源を補完・補強する中小企業組合を活用し、人手不足、賃上げ、価格転嫁対策などの経営課題の解決に取り組んでいる。中央会は、こうした活動を支援するため、今年度も巡回・相談業務を柱に取り組んでいく」と挨拶。



斉藤委員長

企業の活力をより一層引き上げるべく積極的に取り組んでいく」と挨拶。

次いで、群馬県産業経済部長・板野浩二氏が「米国関税措置は自動車産業をはじめとして県内多くの企業に深

続いて来賓祝辞として、群馬県議会産経土木常任委員会委員長・斉藤優氏から「物価高騰、人手不足、賃金引上げなど中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況。県議会としても引き続き中小



板野産業経済部長

刻な影響を与えることが懸念される。県では米国関税総合対策本部を立ち上げ、影響を最小限に留める取組みと、群馬県が将来にわたって成長するための前向きな取組みの両輪で対策を進める」と述べた。

続いて、吉田会長が議長に選任され議事に入り、第1号議案から第5号議案について事務局が説明を行った。審議の結果、いずれの議案も満場一致で原案通り可決承認・決定された。

続く第6号議案では、役員全員任期満了に伴う役員選挙が行われ、大竹良明氏が会長に、併せて理事40名、監事3名が選任された。

通常総会終了後、選任された理事により別室で開かれた理事会において、副会長に遠藤祐司氏、石川靖氏、大江通浩氏が再任、塚田且美氏が新たに選任された。専従役員については大澤伸一郎専務理事が再任された。



理事会後、総会会場にて、選任の結果が報告され、大竹新会長の新任挨拶に続き新たに副会長に選任された塚田副会長が挨拶、また、吉田前会長と田部井前副会長より退任挨拶が行われた。



山本知事

続いて、新会長就任に合わせて、多忙の中駆けつけていただいた群馬県知事・山本一太氏、群馬県議会議長・井下泰伸氏からの来賓祝辞をいただいた。

山本知事からは「国際情勢の変化に左右されない産業構造を作っていないといけない。県内経済を支えている中小企業・小規模事業者の皆様に引き続き地域経済を支えていただかなければと思っている」と挨拶。次いで井下議長からは「中小企業が99%を占める本県、地域社会を維持発展させるには県内経済を担う中小企業振興が不可欠と考える。県議会においても県内中小企業の活性化は最重要事項の1つとして取り組んでいく」と挨拶があった。



井下議長

その後、会場を移し地元選出国會議員、関係機関等多くの来賓出席のもと、懇親会が開催された。

大竹会長の開会挨拶後、来賓を代表し群馬銀行代表取締役副頭取・入澤広之氏が「県内企業アンケート状況では先行き不安との回答が8割を占め

ている。今後、減産等が想定される中、資金繰り対策が必要となる。金融機関一丸となり資金繰りを支えていきたい。来年、再来年も笑顔で会う機会としたい」と祝辞を述べた。

続いて、東和銀行代表取締役頭取・江原洋氏が「将来の見通しができず経営者にとって様々なリスクが山積する厳しい環境が続いているが、新会長のご活躍を願いたい。当行としてもお手伝いしていく」と述べ乾杯の音頭をとった。



江原東和銀行頭取

懇親会の中で、県内選出の参議院議員・清水真人氏が「政府において、新しい資本主義の実行計画に合わせ、中小企業の賃金向上5カ年計画を制定予定。下請法の改正も成立し、適正価格の取引をサプライチェーン全体で行うことで構造的改革を行い、労務費が転嫁できる状況を作っていく」と挨拶を行った。

終始、和やかな雰囲気です。懇親が深められ、遠藤副会長の締めの挨拶をもって終了した。



入澤群馬銀行副頭取



清水参議院議員

令和7年度事業計画に掲げる7つの重点活動目標

1. 米国の関税措置等による影響の緩和に向けた地域中小企業・小規模事業者に対する総合的支援
2. 中小企業組合の組織力強化と共同事業の活性化
3. 中小企業・小規模事業者における経営力の向上
4. 中小企業の持続的成長・発展の促進
5. 人材確保・育成、働き方改革への対応
6. 新たな社会経済システムへの適応力強化
7. GX、脱炭素経営の推進

共同事業の効果が 最大限発揮されるようお手伝い、

会長 大竹 良明



会長に選任いただきました大竹でございます。身に余る光栄と同時に責任の重さを感じてるところでございます。

吉田前会長は、コロナ禍もあった厳しい環境下において、中央会の維持・発展、会員組合に役立つ中央会を常に考えておられました。

また、田部井前副会長をはじめ、退任された役員の皆様におかれましても、中央会運営に大変なご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

人手不足、賃上げ対応、価格転嫁等、さまざまな課題が山積しておりますが、「組合・業界の支援を通じ、組合員企業の経営に役立つ」中央会の

役割を果たすため、組合の方々、関係者の皆様のご協力をいただきながら、全力で取り組んで参ります。全国中央会・都道府県中央会では「つながる ひろげる 連携の架け橋」をスローガンに掲げております。中小企業組合は、1社では解決できないことを協同することで実現しようとするものです。現下の厳しい状況こそ、その本領を発揮するものだと考えております。

群馬県中央会におきましても、会員組合の皆様が行う共同事業が、最大限効果を発揮できるよう伴走型の支援を展開して参ります。

皆様方の引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

新役員名簿

(敬称略)

No.	職名	氏名	所 属		No.	職名	氏名	所 属	
1	会 長	大 竹 良 明	群馬県鐵構業協同組合	新任	1	理 事	植 木 修	前橋中心商店街協同組合	
1	副 会 長	遠 藤 祐 司	群馬県高圧容器整備協同組合		2		星 野 陽 司	群馬県製麺工業協同組合	
2		石 川 靖	群馬県印刷工業組合		3		神 保 文 明	群馬県中古自動車販売商工組合	
3		大 江 通 浩	太田機械金属工業協同組合		4		征矢野 茂	群馬県食肉事業協同組合連合会	
4		塚 田 且 美	群馬県ビルメンテナンス協同組合	新任	5		堀 越 芳 春	群馬県パン協同組合	
1	専務理事	大 澤 伸一郎 (専 従)			6		町 田 憲 昭	群馬県コンクリートブロック事業協同組合	
1		青 柳 剛	群馬県建設事業協同組合		7		金 子 光 宏	群馬県砕石工業組合	
2		今 川 守	群馬県商店街振興組合連合会		8		武 井 均	群馬県漬物工業協同組合	
3		森 田 繁	群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合		9		藤 間 一 夫	群馬県鍍金工業組合	
4		木 村 英 男	群馬県農業機械商業協同組合		10		都 丸 和 俊	協同組合前橋問屋センター	
5		今 成 克 之	群馬県トラック事業協同組合		11		中 嶋 薫	群馬県塗装看板協同組合	
6		杉 浦 幸 男	高崎卸商社街協同組合		12		今 井 正太郎	群馬県石油協同組合	
7		中 島 正 幸	群馬県電気工事工業組合		13		大 藤 忠 昭	群馬県柔道整復師協同組合	
8	常任理事	宇 井 正 典	前橋機械金属工業協同組合		14		諸 角 富美男	群馬県生コンクリート工業組合	
9		八 高 武	一般社団法人群馬県信用組合協会		15		渡 邊 望	群馬県室内装飾事業協同組合	
10		和 田 弘	協同組合群馬県機械設備工業会		16		木 暮 伸 樹	群馬県不動産事業協同組合	新任
11		阿 部 倫 典	群馬県酒造協同組合	新任	17		高 橋 良 彰	群馬県バス事業協同組合	新任
12		川 嶋 正 靖	高崎機械工業協同組合	新任	18		多 田 征 訓	館林機械金属工業協同組合	新任
13		周 東 通 人	桐生織物協同組合	新任	19		広 瀬 博 之	ぐんま共済協同組合	新任
14		正 田 隆	群馬県醤油味噌工業協同組合	新任	20		小 林 剛 士	群馬県中小企業団体青年協議会	新任
15		吉 岡 努	群馬県再生資源事業協同組合連合会	新任	1	監 事	植 松 巖	群馬県紙器段ボール箱工業組合	
					2		手 島 昇 一	群馬県税理士協同組合	
					3		赤 間 美代子	赤帽群馬県軽自動車運送協同組合	